

平成26年8月

『メル校で得た大切なもの』

私は中学校1年生の3学期から2年生の終わりまでメル校でお世話になりました。日本で高校受験することを考えていたので、海外にいて学力がきちんとつけられるかどうかという不安も最初はありましたが、3学期よりメル校で授業を受けることを決め、G7に転入させてもらいました。

メル校での授業は、日本の学校と違い人数が少ないため、落ち着いた雰囲気の中で授業を受けることが出来ます。理科の実験などは、クラスのメンバー1人1人が体験することもできました。トラムで片道1時間の長い通学でしたが、休むことなく毎日とても楽しく通えました。日本人学校に通い、沢山のことを得ましたが、その中でも3つの大きなものを得ました。

1つ目は、英語の力です。日本人学校なのに英語？と思うかもしれませんが、日本の学校に戻ってもしっかり役に立つ英語を学ぶことが出来たのです。日本で受験することも考えて授業カリキュラムを組み立ててくれていて、文法をしっかりと教えてもらいました。それまでは感覚で会話していた部分が多かったのですが、今はなぜこの文になるのかをしっかりと理解することが出来ています。そのため、帰国後も英語の授業をしっかりと理解でき、中間・期末テストでは学年上位をとることが出来るだけではなく、自信を持って英会話出来ています。帰国後のことも考え常に指導して下さいました先生に、とても感謝しています。

2つ目は、人前で話す力です。メル校はプレップさんから中3までが同じ校舎で取り組むため、大きな行事では中学生がみんなの意見をまとめたり、メル校デーでは現地の方々にプレゼンテーションをする機会などもありました。帰国後、以前から習っていた和太鼓教室で、メルボルンで得た体験を4分間で話をして欲しいと急な依頼があったのですが、大きな声ではきはきとスピーチすることが出来ました。大人チームの方々も1年3か月の成長に驚いて、とても褒めてくれました。お母さんも私の成長に驚き、「メル校に通っていてよかったね」と言ってくれました。

3つ目は、日本の文化の大切さです。メル校では、日本の文化を大切にしたい取り組みもしてくれています。日本にいる時から和太鼓・お琴・書道等を習っていたので、メルボルンに来て日本のことを学べたのはとても嬉しかったです。私は三味線クラブに所属したので、また1つ日本の和楽器に触れることが出来ました。英検だけではなく、日本語の力も大切にする取り組みから、漢字検定もメル校で受けることができ、2級を取得することが出来ました。

今、私は高校受験に向けて勉強中ですが、帰国後もすぐにみんなと同じ授業についていくことが出来、又、日本の良さに気づくことが出来たのでメル校を選択して良かったと思います。コンピューターや機械で何でも真似出来る時代ですが、日本人が持っている『和の心』は真似出来ないものだと思います。私が持っているこの和の心を大切にして、メル校で学んだ英語を使い、少しでも多くの人に日本の良さを知ってもらえるよう学び続けたいと思っています。このことに気づかせてくれた先生方に感謝しています。ありがとうございました。